

意見伝える能力の違い実感 日本独自のアイデアには反響も

(3ページから続く)

——そんな国際会議を経験した皆さんの感想を教えてください。

海野(薬) 自分の国のことをもう少し話せたらよかったというのが率直な感想です。例えば、パーティーで浴衣を着ている時に「何でその衣装を着てるの?」「それっていつ着るの?」など、色々聞かれたのですが、曖昧にしか答えられず、もっと日本のことを知っておけばよかったと感じました。ただ、世界中の人たちと仲良くなったことはもちろん、日本と向き合う良いきっかけにはなったと思います。

土屋(理) 私自身は今年初めての国際会議参加だったので、会場に入るときに極度に緊張したのを今でも覚えています。世界の学生のレベルの高さに衝撃を受けました。また今回、「Academic」というプレゼンテーション企画の司会進行をやらせてもらったのですが、今年のテーマは「各国の理学療法の可能性」でした。

日本は産業リハと再生リハについて発表したのですが、日本の発表の中で「一般企業に勤めている労働者の腰痛予防に対するアプローチ」について話した時の海外の人の反応がとても印象に残っています。

ある携帯アプリで、自分の腰痛に関する質問に答えることで、どういった体操をしたら良いかアドバイスをもらえるというものがあるのですが、それについて話した時に聞いていた海外の学生がざわめいたんです。多分、他の国にはそういったアプリで腰痛改善をするという発想がなかったんだと思います。このようなアイデアは、アジアの中では日本独自なのかもしれないと思いました。

千葉(理) 私は国際会議を通して英語を話せると情報力を高めることができるということを痛感しました。日本で生活していると、普段は日本語の

情報しか入ってこないですが、英語を使うことができれば情報量が圧倒的に変わってくるし、しかも日本よりもレベルの高い情報を手に入れることができます。先ほど話した「Case Study」という企画が一番印象に残っていて、海外の学生の持つ引き出しの豊富さに、正直打ちのめされました。この症例に対してはこの治療というような引き出しをたくさん持っていることは、より良い治療の選択につながるの、患者さんにとってもやはり持っている情報は多いほど良いなと思いました。

舟木(理) 私は、この会議が海外に目を向ける良いきっかけになったと思います。日本のことは4年間学んできたからある程度知っていて伝えられますが、これまで海外には目も向けたことがありませんでした。ただ、今回の会議を通して海外の医療情勢を見ることができ、これまでは日本国内でしか考えたことのなかったことが実際に国際社会の中ではどうなっているのか、世界ではどうなっているのか気になってきて、そういったところに目を向けることができたことは良かったなと思っています。

塚本(医) 国際会議に参加する学生は、オンとオフの切り替えがしっか

りしている人がとても多いように思います。世界総会では、実は毎晩パーティーがあるんですが、そこで本当に楽しそうに騒いでいる人がいて仲良くなりました。次の日たまたま同じディスカッションのグループになることがあって、びっくりしたんです。すごく良いこと言うんですね(笑)。自分の考えもしっかり持っていました。聞けば、奨学金ももらっているというんです。遊ぶときはしっかり遊んで、でもしっかり議論にも参加する。そんな学生が多いように感じました。

棚元(医) 海外の学生は、確かに自分の考えをしっかり持っていますよね。しかも、考えている内容を相手に伝える能力も非常に高いように感じます。これって言語の問題じゃないで

すよね。きっと、普段からさまざまなことに興味を持って情報を集め、考えたりしているからだと感じます。国際会議の中で印象に残っていることがあります。バングラデシュからのある参加者でした。現在、バングラデシュではミャンマーからのロヒンギャ難民が大勢流入してきているのですが、とてもひどい仕打ちを受けてきているようです。その難民に対して、医学生として何ができるのかを考え、現地の医師と連携して医療テントを建て、そこで難民に対して必要な医療を提供しているという学生の話の話を聞きました。これまでは遠い国の出来事だと思っていましたが、実際に当事国からの参加者の声を聞き、このとき初めて身近に感じました。



「国際会議を一言で表すと」を発表している様子。中央は理学療法学生協会の土屋さん

日本の良さ、もっと発信を 保険制度や高齢化対応に注目

——国際会議を通して、世界の中の日本の強み、弱み、立ち位置はどのように感じましたか。

土屋(理) 学生個人として見ると、日本の学生は発信力がとても低く、他の国の学生に比べると遅れていると感じました。もちろん英語の能力や日本の文化的な部分、発信しなくても問題

なくやっていける社会的な部分も関係しているとは思いますが、海外の学生は自分の意見に自信を持ち、発信することを恐れていないところや危機感を持ってやっている印象を持ちました。

塚本(医) 世界全体を見渡したときに、日本が持つ役割はいくつかあると考えているのですが、中でも日本は

長期にわたって非常に高い医療水準を持っているということがあります。もちろん、欧米でも先進的な医療を提供していますが、人種や環境も大きく異なりますし、欧米の医療を全てアジア諸国に当てはめることはできません。日本はしっかりと国内でも研究し、多くの臨床データを持って医療を提供しています。

また、日本は非常に優れた医療保険制度を持っています。日本では僻地でも、都市部と同じような水準の医療を比較的安価で受けることが出来ます。

きらりと光る 地域の薬局へ

「家族の希望をかなえたい」「寄り添って生活したい」
患者さまのニーズにお応えできるよう 在宅訪問に力を入れています。
「薬剤師としての新しいステージへ」コスモは挑戦しています。
コスモ訪問看護リハビリステーションと連携し多職種連携によるチームの力で
患者さまに寄り添い安心してお薬を服薬できるようサポートしています。



コスモ薬局

埼玉県(蓮田・大宮・越谷・黒浜・久喜・越谷東・岩槻・七左・レイクタウンDMビル・土呂
エムエム薬局・そね薬局・きらり薬局 岩槻・在宅療養支援センター・上落合)千葉県(我孫子)



コスモ 訪問看護リハビリステーション

埼玉県内3事業所(さいたま北・蓮田・レイクタウン)

埼玉県を
中心に
16薬局

cosmopharmacy.co.jp

cosmonurse.jp

見学・採用・インターンシップ

TEL 048-653-0306 コスモプラス(株) 採用担当 林まで 受付時間 9:00~17:30(日祝日を除く)